

2025年度 前期「授業アンケート」集計結果

2025年8月

学事課IR担当：潘秋静

学長補佐：倉澤一孝

1. 調査目的

山梨学院大学では、「教育の質的転換」ビジョンの重点項目である学修成果に係るアンケートに取り組んでいる。大学教育の質を保証するためには、計画（PLAN）、実施（DO）、評価（CHECK）、改善（ACTION）を繰り返すPDCAサイクルを有効に機能させることが重要である。

「2025年度前期授業アンケート」は、このPDCAサイクルの中の「CHECK」の機能の一環として位置づけられている。授業を受けた学生からの意見に耳を傾けることによって、各教育組織と各担当教員の認識を高め、カリキュラムや授業方法等の改善に資するため、全学生を対象にこのアンケート調査を実施した。

2. 調査期間

2025年7月2日（水）～2025年7月23日（水）

3. 調査方法

教学システム（UNIPA）のアンケート機能で実施。

4. 調査対象と回答状況

✓ 調査対象：全学の履修者数 40,098 名、設問 1～12 の回答者数：21,151 名； 回答率：52.7%

	1 法学部	6 経営学部	7 健康栄養学部	8 国際リラベル アーツ学部 (以下iCLA)	9 スポーツ科学部	総計
延べ履修者数	11,375	15,339	1,796	1,732	9,856	40,098
回答数	4,743	7,491	1,619	1,015	6,283	21,151
(回答率)	41.7%	48.8%	90.1%	58.6%	63.7%	52.7%
未回答数	6,632	7,848	177	717	3,573	18,947

✓ 設問 13(自由記述)の回答者数：1,561 名； 回答率：3.9%

	1 法学部	6 経営学部	7 健康栄養学部	8 iCLA	9 スポーツ科学部	総計
延べ履修者数	11,375	15,339	1,796	1,732	9,856	40,098
回答数	390	483	109	339	240	1,561
(回答率)	3.4%	3.1%	6.1%	19.6%	2.4%	3.9%

5. 調査結果の要約

第1部 あなた自身のことについて（学習状況・授業への理解）

第2部 教員の授業法等についての評価

第3部 授業を通じた学習効果と総合評価

第4部 改善点(自由記述)

6. 調査結果の要約

(1)学生自身に関する評価から見た成果と課題(設問1～設問2)

昨年度の結果と同じ、7割の学生は、授業の目的や到達目標、求められた課題について理解しており、授業内容を十分に把握できたと回答している。しかし、残りの約3割の学生は大学の学修活動に馴染めていない可能性があるため、彼らの成長を促進するための教育取り組みや学修サポートを強化する必要がある。

(2)教員の授業方法に関する評価から見た成果と課題（最低1点、最高6点）

設問	設問内容	1 法学部	6 経営学部	7 健康栄養学部	8 iCLA	9 スポーツ科学部	全体
設問3	設問3. 教員の話し方は適切だった。／Q3. The way the instructor spoke was appropriate.	5.02	5.16	5.25	5.33	5.11	5.13
設問4	設問4. 板書、スライド資料、動画資料、あるいは配布資料などはわかりやすかった。／Q4. The whiteboard, slides, recordings, and handouts were easy to understand.	4.98	5.14	5.17	5.12	5.10	5.09
設問5	設問5. 教員は学生の理解を深めるための工夫（レビューシート、小テスト、グループワーク、予復習用の動画配信、クリッカーなど）を行った。／Q5. The instructor used various materials to deepen students' understanding. e.g., review sheets, quizzes, group work, video streaming for preand post-learning activities, clickers, etc.	4.98	5.15	5.23	5.11	5.06	5.09
設問6	設問6. 教員は効果的に学生の参加（質問や発言など）を促した。／Q6. The instructor effectively encouraged student participation (questions, comments, etc.)	4.89	5.09	5.23	5.26	5.06	5.06

設 問7	設問7. 教員は課題や学生の参加に関して効果的なフィードバックを行った。／Q7. The instructor provided effective feedback on assignments and student participation.	4.95	5.12	5.19	5.12	5.10	5.08
設 問8	設問8. 教員は学生のレベルや理解度を把握して授業を進めた。／Q8. The instructor assessed the level and understanding of students while proceeding with the class.	4.92	5.10	5.13	5.12	5.06	5.05
設 問9	設問9. シラバスで示された到達目標が達成されるように、授業が行われた。／Q9. Classes were conducted in such a way that students could achieve the objectives stated in the syllabus.	5.03	5.16	5.24	5.14	5.15	5.13

全体の平均値を見ると、各評価項目間に大きなばらつきは見られなかった。特に、教員の授業方法に関する評価では、6点満点中いずれの項目も平均値が5点を上回っており、学生が教員の授業運営に対して概ね肯定的な評価を示していることが分かる。

一方、学部間における評価の違いを明らかにするために一元配置分散分析を実施した結果、法学部において他学部と比較して全体的にやや低めの評価傾向が確認された。特に、「設問6：教員は効果的に学生の参加（質問や発言など）を促したか」に関しては、平均値が相対的に低い結果となった。この結果は、法学部の授業において双方向的な学習環境の形成に課題がある可能性を示唆している一方で、法学部の学生は評価が厳しい可能性もある。他の設問も含めて、全体的に点数が低い傾向にある。よって、この結果をもって、法学部の授業において双方向的な学習環境の形成に課題があると直ちに結論づけることは言い切れない。法学部の教育内容は高度な専門性を有し、講義形式が中心となる授業も多いため、学生の発言機会や参加の在り方が他学部と異なる可能性があるため、当該結果を踏まえつつも、法学部の教育的特性や現場の実態を十分に考慮し、今後の授業運営における学生参加の促進に関しては、学部内での丁寧な検討が必要である。

(3)総合評価から見た成果（設問 10～設問 12）

各質問項目に対する「6点. とても思う」「5点. そう思う」と回答した割合を加算して見ると、「設問 12. 総合的にみてこの授業は有意義だった」（79.2％）に対する回答が最も高く、続いて「設問 10. この授業から知識・技能などを身につけることができた」（76.0％）、「設問 11. 授業から知的刺激を受けて、その分野や関連分野のことをもっと知りたいと思った」（74.9％）の順となっている。全体的に、10人のうち、7人～8人は授業に対して肯定的な評価していることが分かった。

5. 集計結果

集計結果を4ページから15ページに整理した。

第1部 あなた自身のことについて

クロス表

設問1.この授業の目的、到達目標、求められた課題について把握していた。/Q1. I understood the objectives of this class, the goals to be attained, and the assignments required.

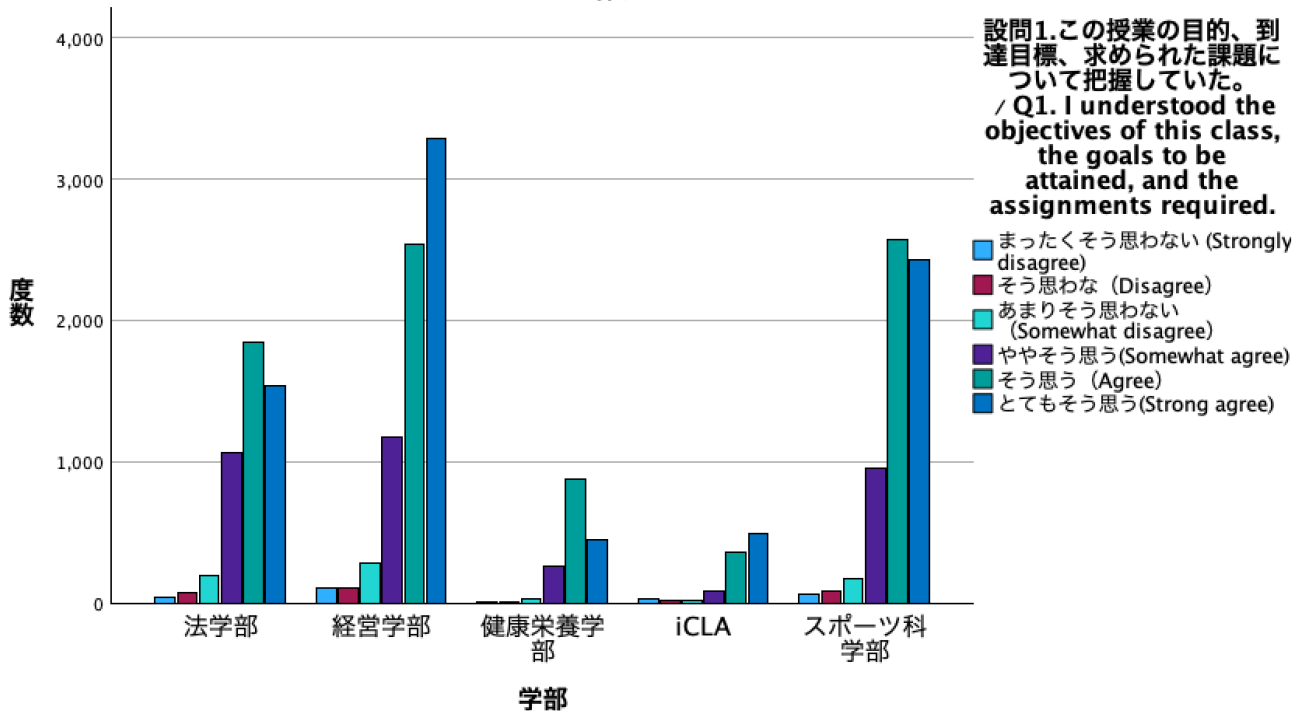
			まったくそう 思わない (Strongly disagree)	そう思わ ない (Disagree)	あまりそう思 わない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	42	71	193	1060	1842	1535	4743
		学部 の %	0.9%	1.5%	4.1%	22.3%	38.8%	32.4%	100.0%
	経営学部	度数	109	104	279	1169	2541	3289	7491
		学部 の %	1.5%	1.4%	3.7%	15.6%	33.9%	43.9%	100.0%
	健康栄養学部	度数	4	7	23	263	876	446	1619
		学部 の %	0.2%	0.4%	1.4%	16.2%	54.1%	27.5%	100.0%
	iCLA	度数	30	19	19	88	363	496	1015
		学部 の %	3.0%	1.9%	1.9%	8.7%	35.8%	48.9%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	62	82	174	958	2576	2431	6283
		学部 の %	1.0%	1.3%	2.8%	15.2%	41.0%	38.7%	100.0%
	合計	度数	247	283	688	3538	8198	8197	21151
		学部 の %	1.2%	1.3%	3.3%	16.7%	38.8%	38.8%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	582.777 ^a	20	<.001
尤度比	584.284	20	<.001
線型と線型による連関	86.190	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度は 11.85 です。

棒グラフ



クロス表

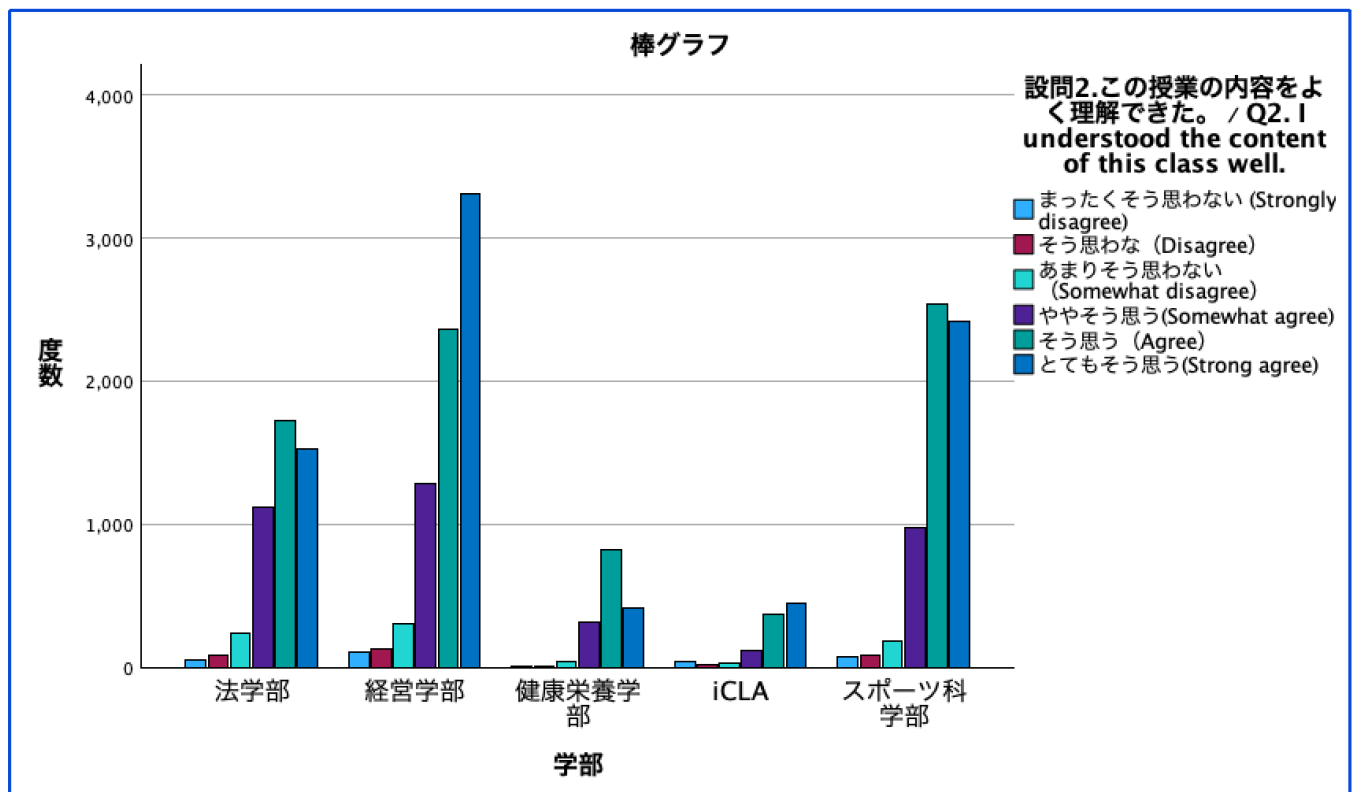
設問2.この授業の内容をよく理解できた。/Q2. I understood the content of this class well.

			まったくそう 思わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思 わない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	45	86	243	1117	1727	1525	4743
		学部 の %	0.9%	1.8%	5.1%	23.6%	36.4%	32.2%	100.0%
	経営学部	度数	110	122	305	1284	2359	3311	7491
		学部 の %	1.5%	1.6%	4.1%	17.1%	31.5%	44.2%	100.0%
	健康栄養学部	度数	11	10	37	320	824	417	1619
		学部 の %	0.7%	0.6%	2.3%	19.8%	50.9%	25.8%	100.0%
	iCLA	度数	34	16	30	117	374	444	1015
		学部 の %	3.3%	1.6%	3.0%	11.5%	36.8%	43.7%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	70	83	186	981	2543	2420	6283
		学部 の %	1.1%	1.3%	3.0%	15.6%	40.5%	38.5%	100.0%
合計	度数	270	317	801	3819	7827	8117	21151	
	学部 の %	1.3%	1.5%	3.8%	18.1%	37.0%	38.4%	100.0%	

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	592.549 ^a	20	<.001
尤度比	585.391	20	<.001
線型と線型による連関	99.211	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度は 12.96 です。



第2部 教員の授業法等についての評価

クロス表

設問3.教員の話し方は適切だった。/Q3. The way the instructor spoke was appropriate.

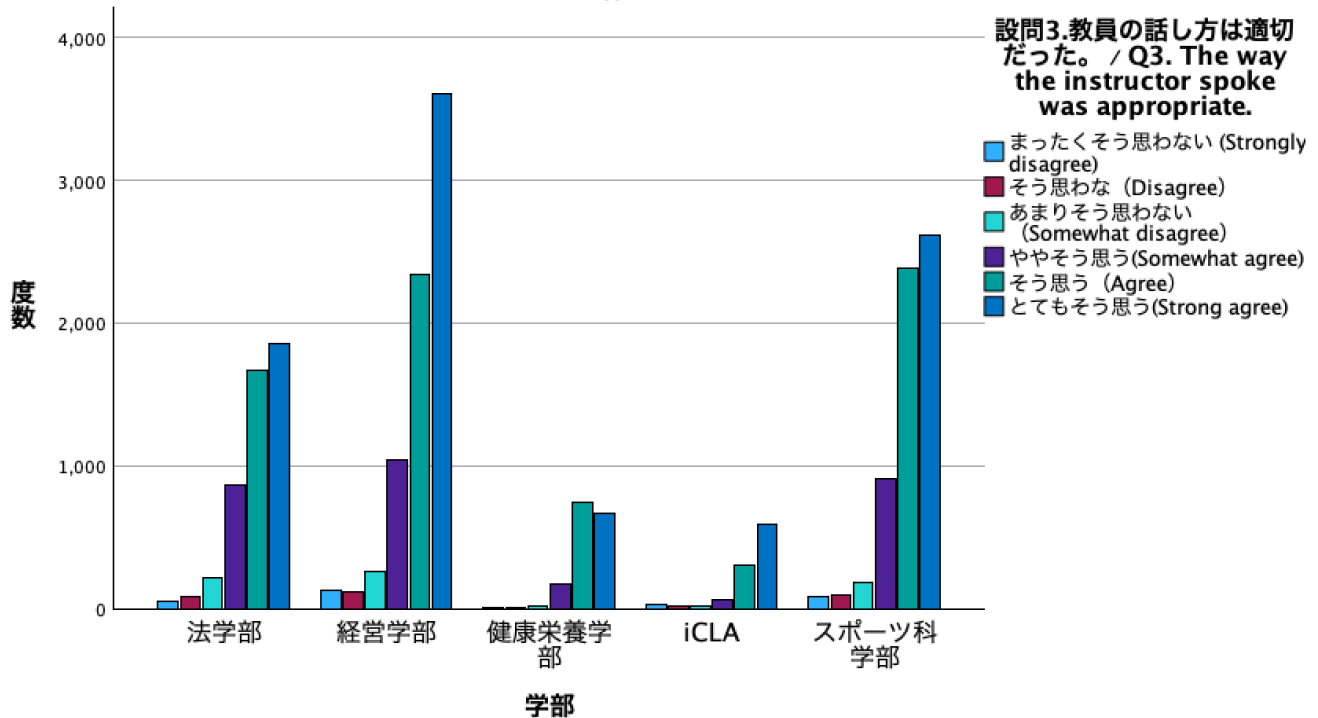
			まったくそう思 わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	55	79	213	871	1672	1853	4743
		学部の%	1.2%	1.7%	4.5%	18.4%	35.3%	39.1%	100.0%
	経営学部	度数	123	121	257	1041	2338	3611	7491
		学部の%	1.6%	1.6%	3.4%	13.9%	31.2%	48.2%	100.0%
	健康栄養学部	度数	10	6	21	172	739	671	1619
		学部の%	0.6%	0.4%	1.3%	10.6%	45.6%	41.4%	100.0%
	iCLA	度数	29	12	22	60	306	586	1015
		学部の%	2.9%	1.2%	2.2%	5.9%	30.1%	57.7%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	80	98	188	912	2383	2622	6283
		学部の%	1.3%	1.6%	3.0%	14.5%	37.9%	41.7%	100.0%
	合計	度数	297	316	701	3056	7438	9343	21151
		学部の%	1.4%	1.5%	3.3%	14.4%	35.2%	44.2%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	423.683 ^a	20	<.001
尤度比	438.976	20	<.001
線型と線型による連関	43.317	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 14.25 です。

棒グラフ



クロス表

設問4. 板書、スライド資料、動画資料、あるいは配布資料などはわかりやすかった。／Q4. The whiteboard, slides, recordings, and handouts were easy to understand.

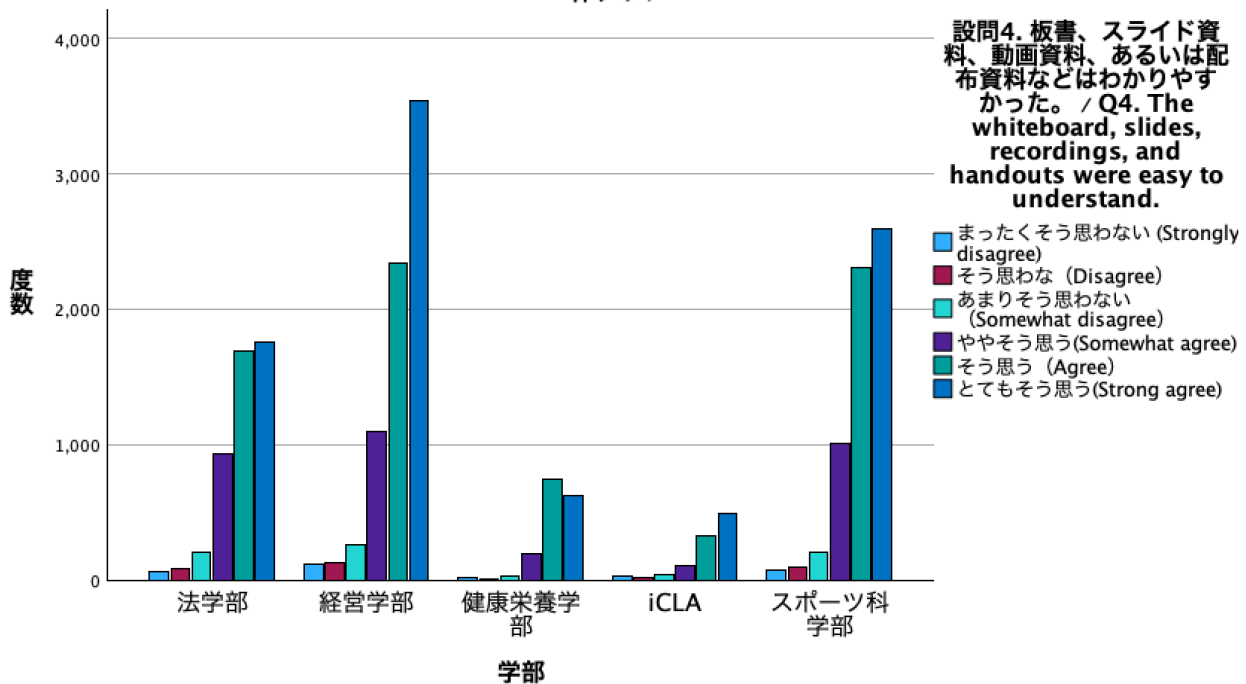
			まったくそう 思わない (Strongly disagree)	そう思わ ない (Disagree)	あまりそう 思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう 思う (Somewhat agree)	そう 思う (Agree)	とても そう 思う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	57	86	210	932	1697	1761	4743
		学部 の %	1.2%	1.8%	4.4%	19.7%	35.8%	37.1%	100.0%
	経営学部	度数	119	129	260	1100	2342	3541	7491
		学部 の %	1.6%	1.7%	3.5%	14.7%	31.3%	47.3%	100.0%
	健康栄養学部	度数	13	11	33	192	749	621	1619
		学部 の %	0.8%	0.7%	2.0%	11.9%	46.3%	38.4%	100.0%
	iCLA	度数	33	18	38	107	325	494	1015
		学部 の %	3.3%	1.8%	3.7%	10.5%	32.0%	48.7%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	70	97	202	1009	2309	2596	6283
		学部 の %	1.1%	1.5%	3.2%	16.1%	36.7%	41.3%	100.0%
合計		度数	292	341	743	3340	7422	9013	21151
		学部 の %	1.4%	1.6%	3.5%	15.8%	35.1%	42.6%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	341.479 ^a	20	<.001
尤度比	335.326	20	<.001
線型と線型による連関	41.953	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 14.01 です。

棒グラフ



クロス表

設問5. 教員は学生の理解を深めるための工夫（レビューシート、小テスト、グループワーク、予復習用の動画配信、クリッカーなど）を行った。／Q5. The instructor used various materials to deepen students' understanding. e.g., review sheets, quizzes, group work, video streaming for pre and post-learning activities, clickers, etc.

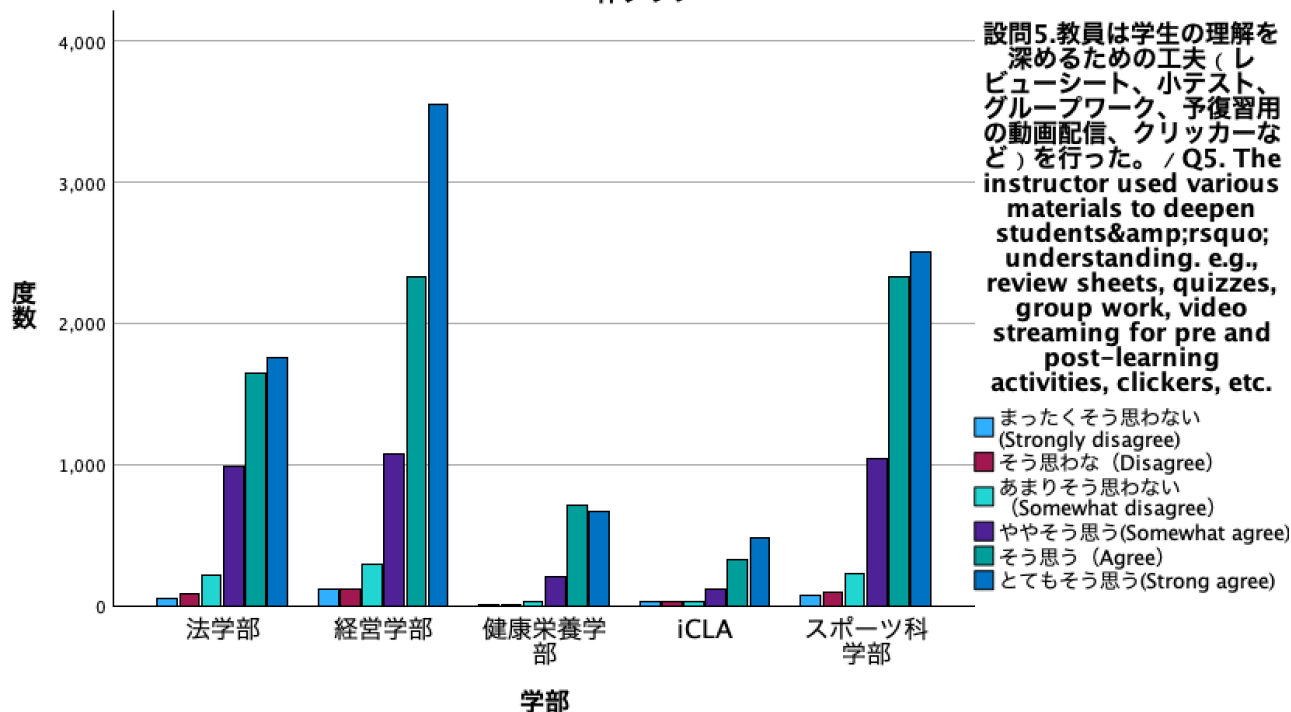
			まったくそう 思わない (Strongly disagree)	そう思わ ない (Disagree)	あまりそう思 わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	55	80	214	987	1650	1757	4743
		学部 の %	1.2%	1.7%	4.5%	20.8%	34.8%	37.0%	100.0%
	経営学部	度数	116	114	293	1079	2331	3558	7491
		学部 の %	1.5%	1.5%	3.9%	14.4%	31.1%	47.5%	100.0%
	健康栄養学部	度数	9	2	28	204	707	669	1619
		学部 の %	0.6%	0.1%	1.7%	12.6%	43.7%	41.3%	100.0%
	iCLA	度数	30	31	25	114	331	484	1015
		学部 の %	3.0%	3.1%	2.5%	11.2%	32.6%	47.7%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	77	96	230	1043	2334	2503	6283
		学部 の %	1.2%	1.5%	3.7%	16.6%	37.1%	39.8%	100.0%
合計		度数	287	323	790	3427	7353	8971	21151
		学部 の %	1.4%	1.5%	3.7%	16.2%	34.8%	42.4%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	376.524 ^a	20	<.001
尤度比	385.462	20	<.001
線型と線型による連関	31.672	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 13.77 です。

棒グラフ



クロス表

設問6.教員は効果的に学生の参加（質問や発言など）を促した。／Q6. The instructor effectively encouraged student participation (questions, comments, etc.)

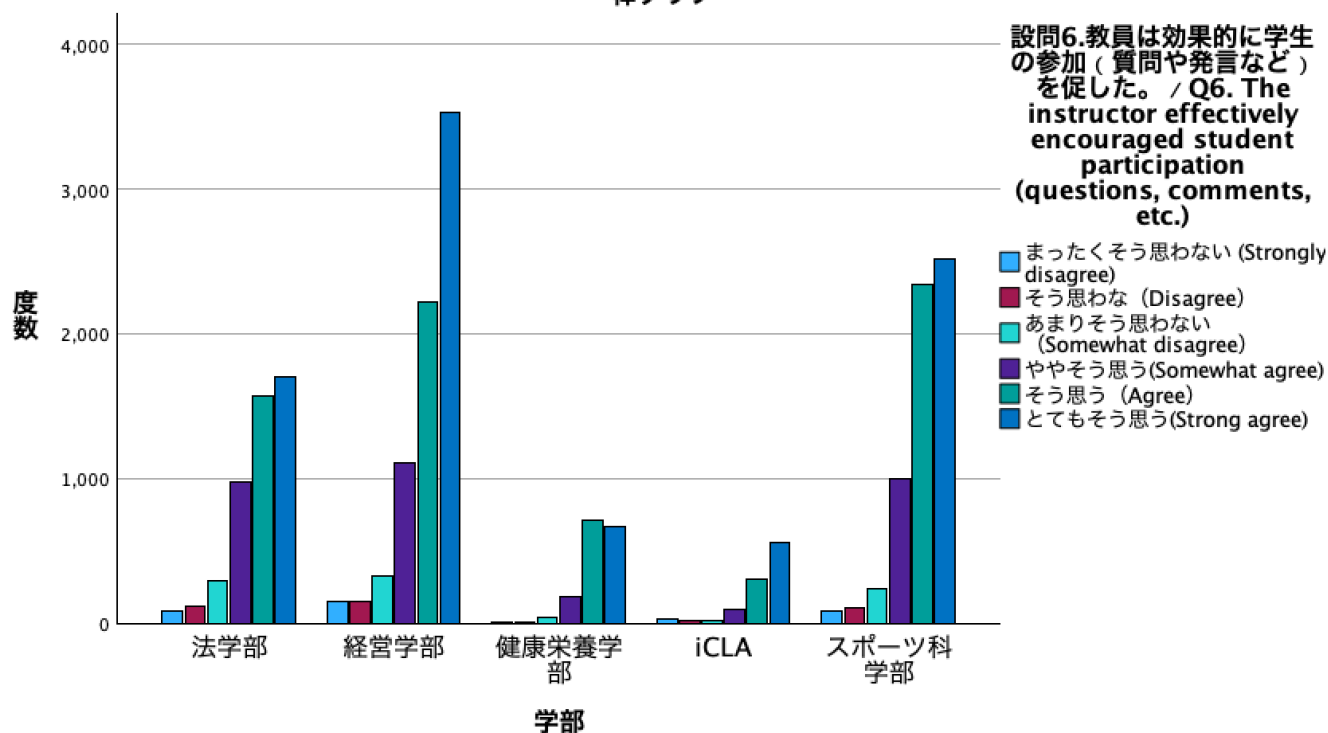
			まったくそう 思わない (Strongly disagree)	そう思わ ない (Disagree)	あまりそう思 わない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	78	111	295	975	1576	1708	4743
		学部 の %	1.6%	2.3%	6.2%	20.6%	33.2%	36.0%	100.0%
	経営学部	度数	150	153	326	1111	2219	3532	7491
		学部 の %	2.0%	2.0%	4.4%	14.8%	29.6%	47.1%	100.0%
	健康栄養学部	度数	7	2	39	187	714	670	1619
		学部 の %	0.4%	0.1%	2.4%	11.6%	44.1%	41.4%	100.0%
	iCLA	度数	27	15	20	99	300	554	1015
		学部 の %	2.7%	1.5%	2.0%	9.8%	29.6%	54.6%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	81	103	242	999	2340	2518	6283
		学部 の %	1.3%	1.6%	3.9%	15.9%	37.2%	40.1%	100.0%
合計		度数	343	384	922	3371	7149	8982	21151
		学部 の %	1.6%	1.8%	4.4%	15.9%	33.8%	42.5%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	497.008 ^a	20	<.001
尤度比	517.441	20	<.001
線型と線型による連関	102.998	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 16.46 です。

棒グラフ



クロス表

設問7.教員は課題や学生の参加に関して効果的なフィードバックを行った。/Q7. The instructor provided effective feedback on assignments and student participation.

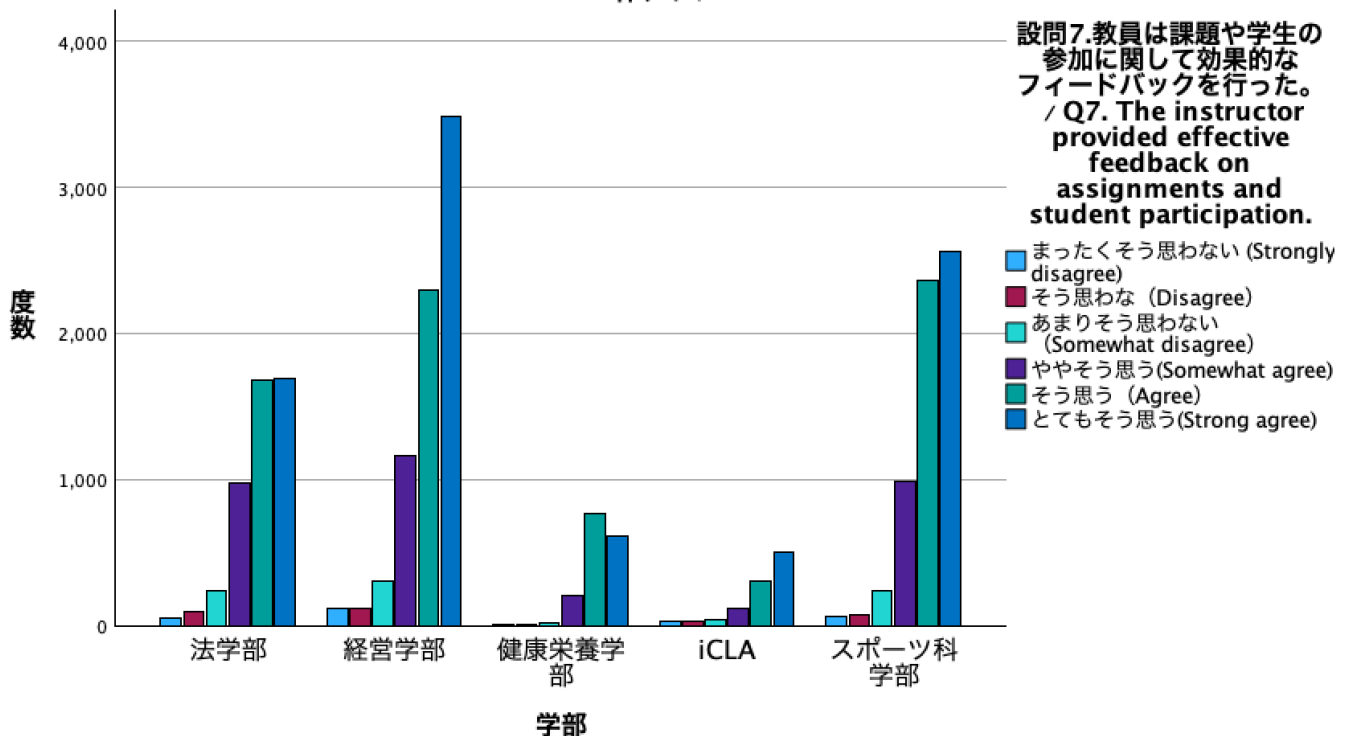
		まったくそう 思わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思 わない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計	
学部	法学部	度数	54	98	234	977	1683	1697	4743
		学部 の %	1.1%	2.1%	4.9%	20.6%	35.5%	35.8%	100.0%
	経営学部	度数	117	120	304	1161	2297	3492	7491
		学部 の %	1.6%	1.6%	4.1%	15.5%	30.7%	46.6%	100.0%
	健康栄養学部	度数	9	6	21	210	766	607	1619
		学部 の %	0.6%	0.4%	1.3%	13.0%	47.3%	37.5%	100.0%
	iCLA	度数	27	27	34	120	304	503	1015
		学部 の %	2.7%	2.7%	3.3%	11.8%	30.0%	49.6%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	63	74	237	982	2367	2560	6283
		学部 の %	1.0%	1.2%	3.8%	15.6%	37.7%	40.7%	100.0%
合計	度数	270	325	830	3450	7417	8859	21151	
	学部 の %	1.3%	1.5%	3.9%	16.3%	35.1%	41.9%	100.0%	

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	428.583 ^a	20	<.001
尤度比	433.836	20	<.001
線型と線型による連関	75.513	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度は 12.96 です。

棒グラフ



クロス表

設問8.教員は学生のレベルや理解度を把握して授業を進めた。/ Q8. The instructor assessed the level and understanding of students while proceeding with the class.

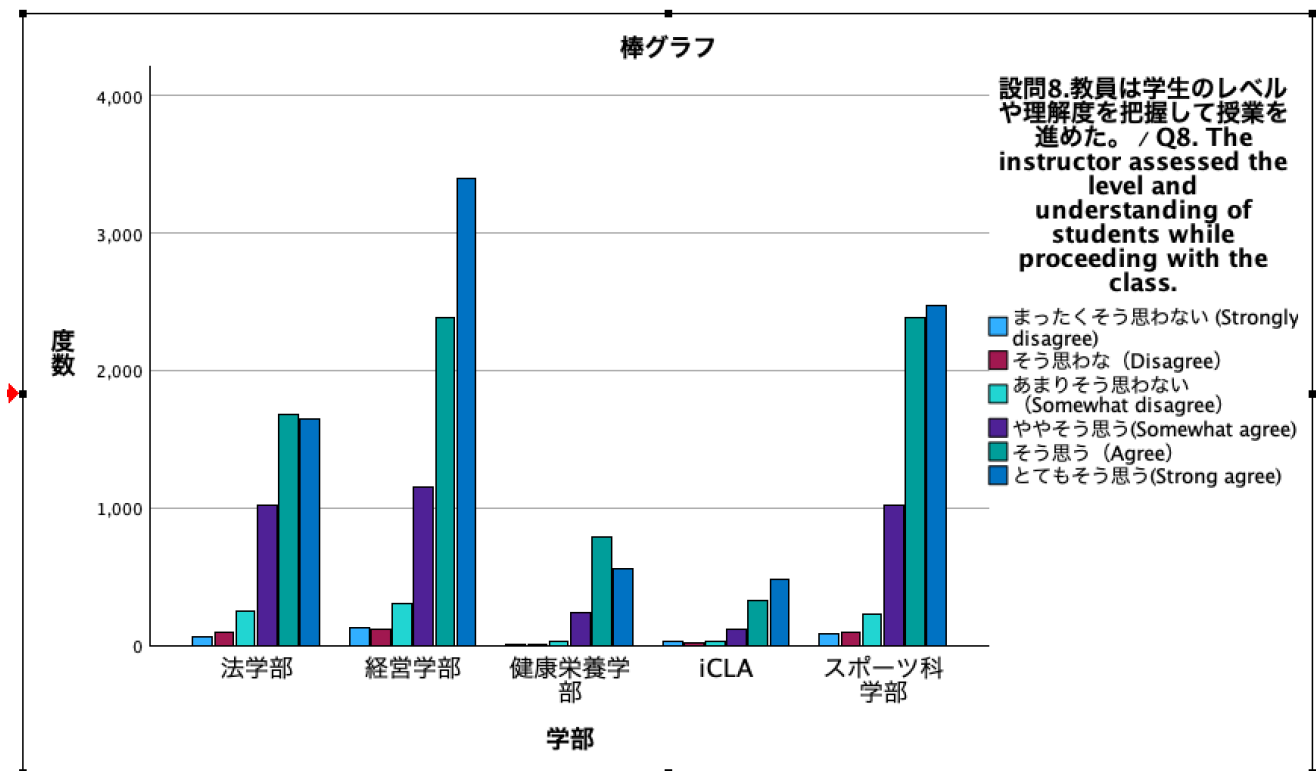
			まったくそう 思わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思 わない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	56	96	248	1017	1681	1645	4743
		学部 の %	1.2%	2.0%	5.2%	21.4%	35.4%	34.7%	100.0%
	経営学部	度数	123	118	308	1156	2382	3404	7491
		学部 の %	1.6%	1.6%	4.1%	15.4%	31.8%	45.4%	100.0%
	健康栄養学部	度数	7	7	32	233	784	556	1619
		学部 の %	0.4%	0.4%	2.0%	14.4%	48.4%	34.3%	100.0%
	iCLA	度数	30	18	32	121	331	483	1015
		学部 の %	3.0%	1.8%	3.2%	11.9%	32.6%	47.6%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	81	93	226	1019	2388	2476	6283
		学部 の %	1.3%	1.5%	3.6%	16.2%	38.0%	39.4%	100.0%
合計	度数	297	332	846	3546	7566	8564	21151	
	学部 の %	1.4%	1.6%	4.0%	16.8%	35.8%	40.5%	100.0%	

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	415.127 ^a	20	<.001
尤度比	413.726	20	<.001
線型と線型による連関	66.535	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 14.25 です。

棒グラフ



クロス表

設問9.シラバスで示された到達目標が達成されるように、授業が行われた。／Q9. Classes were conducted in such a way that students could achieve the objectives stated in the syllabus.

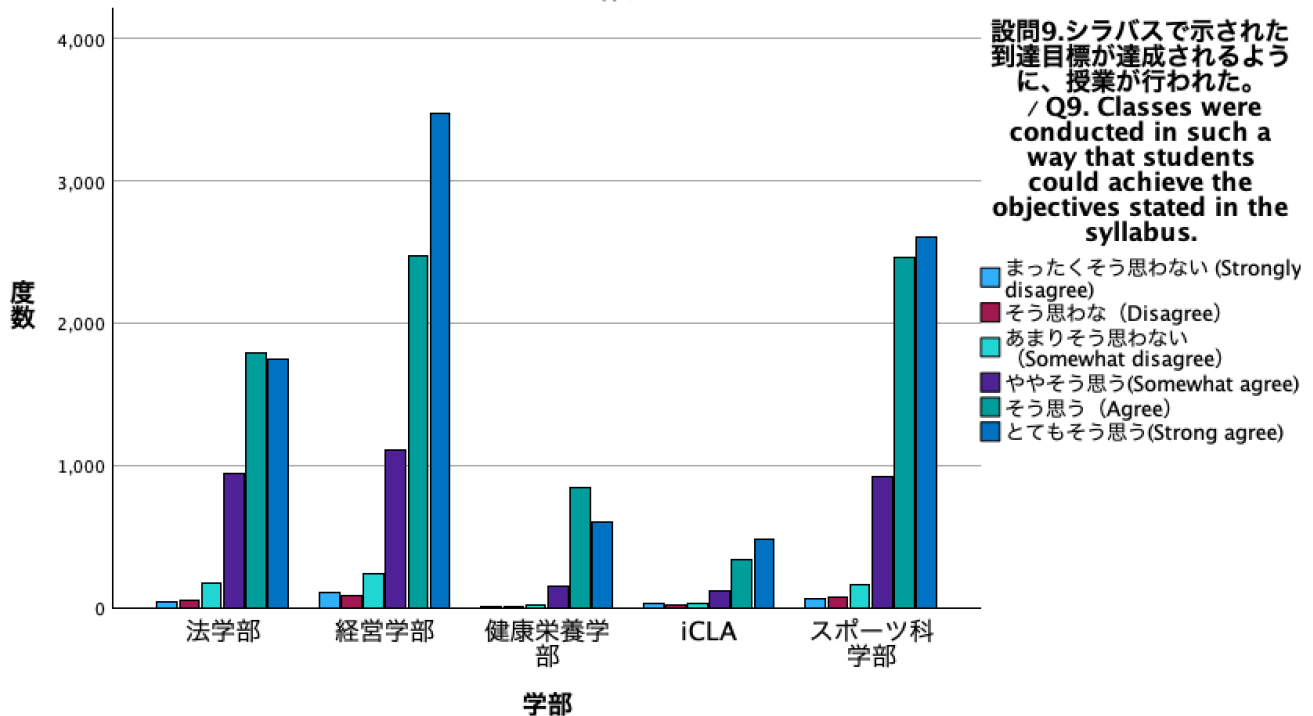
まったくそう思 わない (Strongly disagree)			そう思わな (Disagree)	あまりそう思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計	
学部	法学部	度数	43	49	173	939	1790	1749	4743
		学部 の %	0.9%	1.0%	3.6%	19.8%	37.7%	36.9%	100.0%
	経営学部	度数	108	86	234	1110	2479	3474	7491
		学部 の %	1.4%	1.1%	3.1%	14.8%	33.1%	46.4%	100.0%
	健康栄養学部	度数	6	4	12	153	844	600	1619
		学部 の %	0.4%	0.2%	0.7%	9.5%	52.1%	37.1%	100.0%
	iCLA	度数	33	16	24	117	342	483	1015
		学部 の %	3.3%	1.6%	2.4%	11.5%	33.7%	47.6%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	56	77	157	924	2462	2607	6283
		学部 の %	0.9%	1.2%	2.5%	14.7%	39.2%	41.5%	100.0%
合計	度数	246	232	600	3243	7917	8913	21151	
	学部 の %	1.2%	1.1%	2.8%	15.3%	37.4%	42.1%	100.0%	

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	445.777 ^a	20	<.001
尤度比	444.356	20	<.001
線型と線型による連関	46.716	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 11.13 です。

棒グラフ



第3部 授業を通じた学習効果と総合評価

クロス表

設問10.この授業からシラバスの到達目標に記載された知識・技能などを身につけることができた。
/ Q10. I was able to acquire the knowledge and skills listed in the syllabus learning goals from this class.

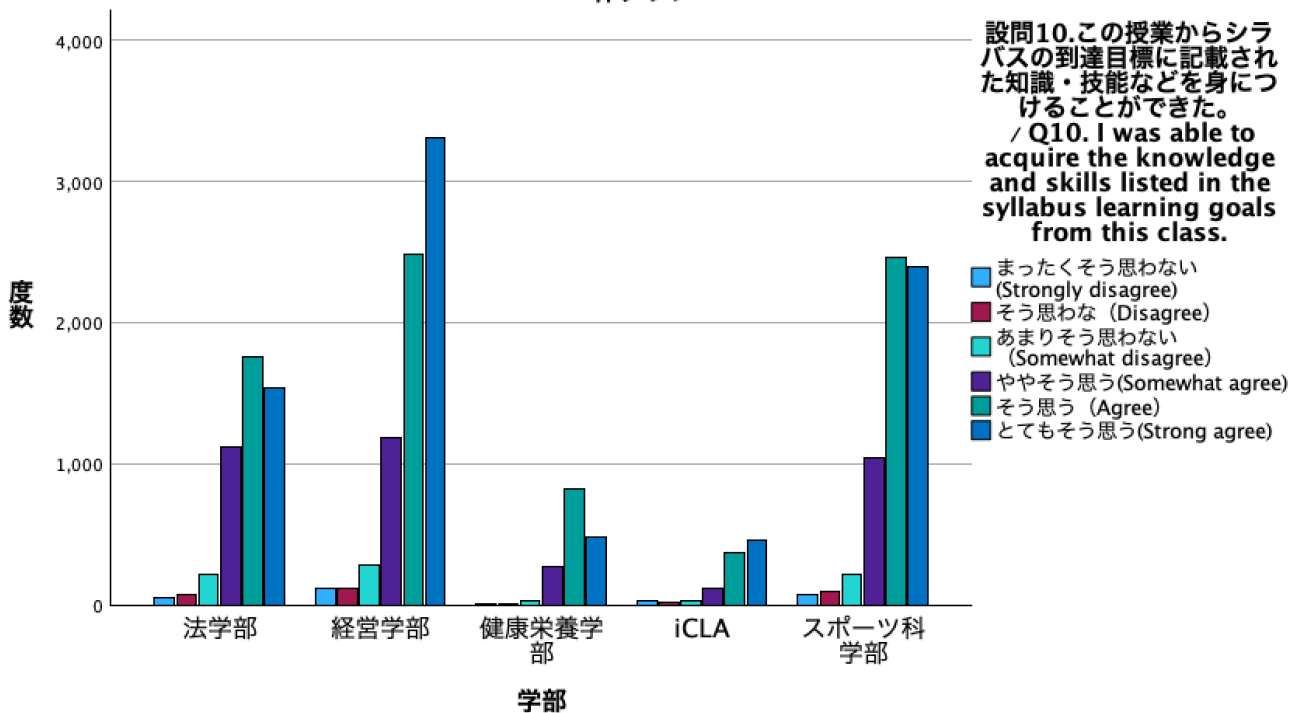
			まったくそう思 わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	48	75	217	1115	1753	1535	4743
		学部 の %	1.0%	1.6%	4.6%	23.5%	37.0%	32.4%	100.0%
	経営学部	度数	114	118	281	1180	2486	3312	7491
		学部 の %	1.5%	1.6%	3.8%	15.8%	33.2%	44.2%	100.0%
	健康栄養学部	度数	8	5	31	270	826	479	1619
		学部 の %	0.5%	0.3%	1.9%	16.7%	51.0%	29.6%	100.0%
	iCLA	度数	30	21	23	112	374	455	1015
		学部 の %	3.0%	2.1%	2.3%	11.0%	36.8%	44.8%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	70	93	221	1045	2458	2396	6283
		学部 の %	1.1%	1.5%	3.5%	16.6%	39.1%	38.1%	100.0%
	合計	度数	270	312	773	3722	7897	8177	21151
		学部 の %	1.3%	1.5%	3.7%	17.6%	37.3%	38.7%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	498.378 ^a	20	<.001
尤度比	495.489	20	<.001
線型と線型による連関	68.090	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 12.96 です。

棒グラフ



クロス表

設問11. 授業から知的刺激を受けて、その分野や関連分野のことをもっと知りたいと思った。／Q11. I was intellectually stimulated by the class and want to learn more about the field and related disciplines.

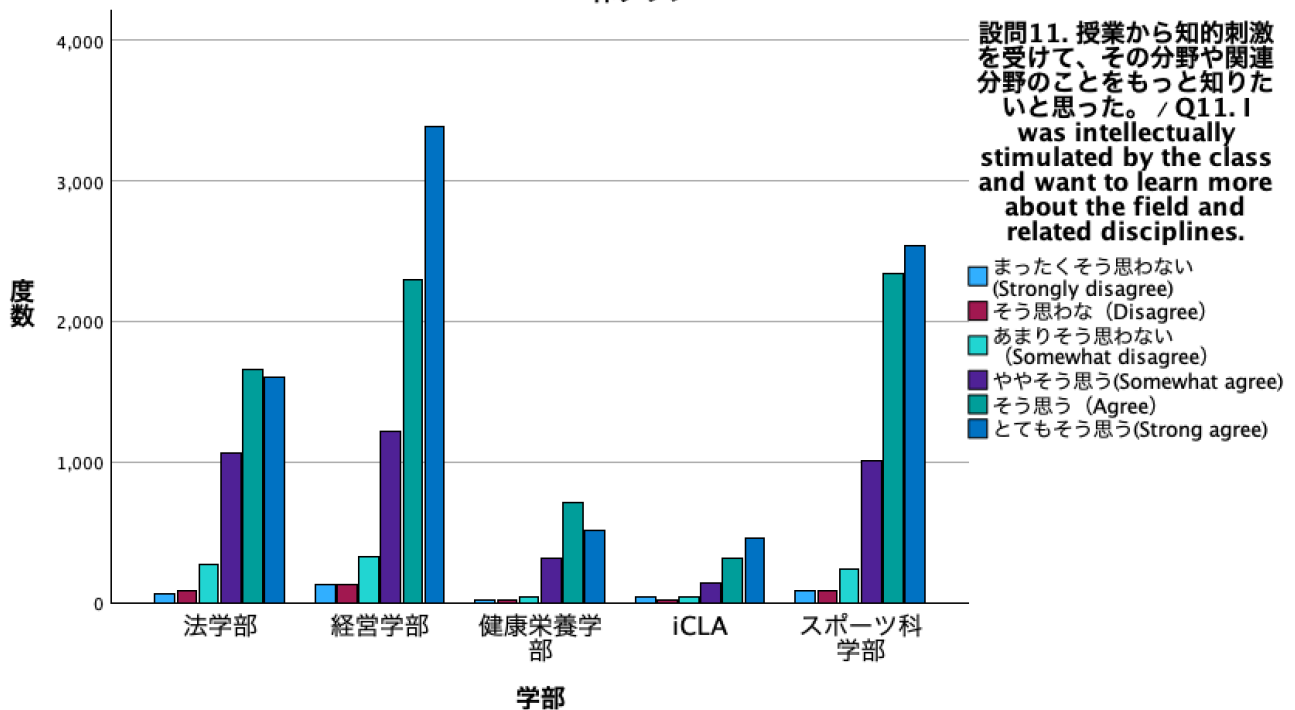
			まったくそう思 わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	60	80	270	1069	1664	1600	4743
		学部 の %	1.3%	1.7%	5.7%	22.5%	35.1%	33.7%	100.0%
	経営学部	度数	130	132	324	1217	2302	3386	7491
		学部 の %	1.7%	1.8%	4.3%	16.2%	30.7%	45.2%	100.0%
	健康栄養学部	度数	17	17	44	316	711	514	1619
		学部 の %	1.1%	1.1%	2.7%	19.5%	43.9%	31.7%	100.0%
	iCLA	度数	43	19	40	141	315	457	1015
		学部 の %	4.2%	1.9%	3.9%	13.9%	31.0%	45.0%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	83	79	240	1007	2337	2537	6283
		学部 の %	1.3%	1.3%	3.8%	16.0%	37.2%	40.4%	100.0%
合計		度数	333	327	918	3750	7329	8494	21151
		学部 の %	1.6%	1.5%	4.3%	17.7%	34.7%	40.2%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	411.533 ^a	20	<.001
尤度比	395.195	20	<.001
線型と線型による連関	74.674	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 15.69 です。

棒グラフ



クロス表

設問12.総合的にみてこの授業は有意義だった。/Q12. Overall, this class was meaningful.

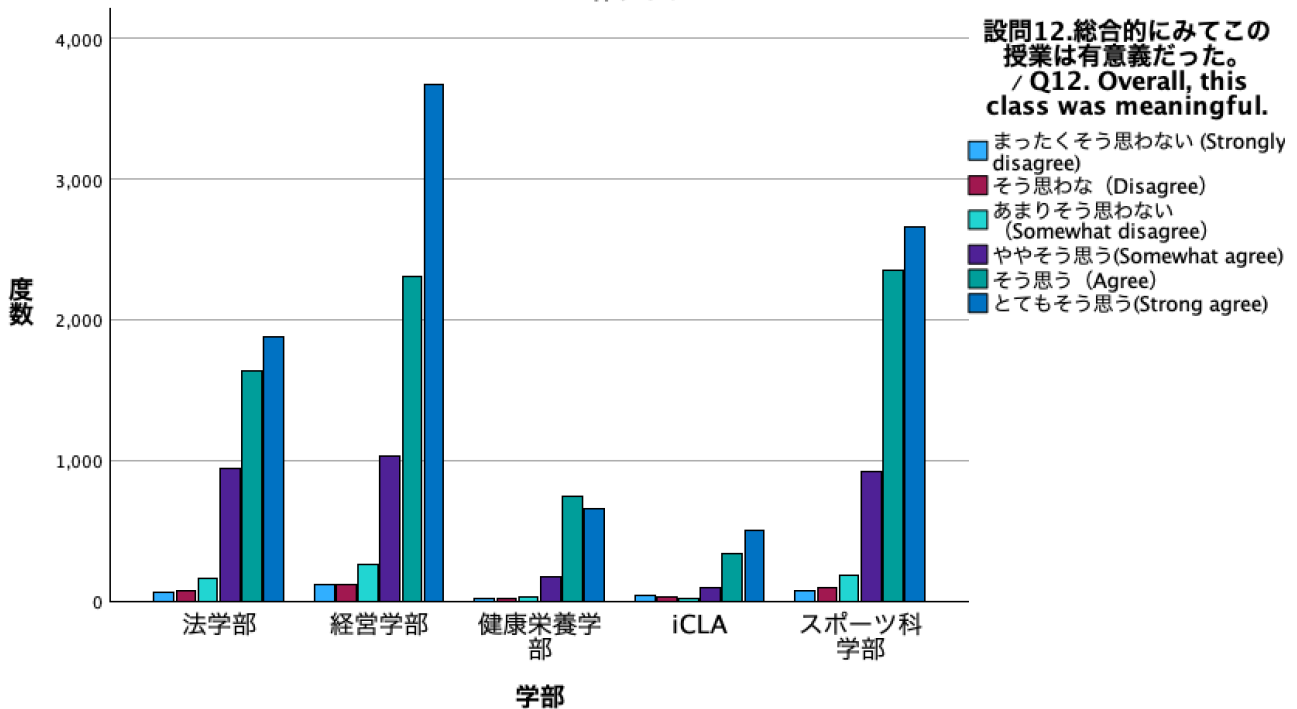
			まったくそう思 わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
学部	法学部	度数	57	69	163	940	1635	1879	4743
		学部 の %	1.2%	1.5%	3.4%	19.8%	34.5%	39.6%	100.0%
	経営学部	度数	118	111	258	1027	2307	3670	7491
		学部 の %	1.6%	1.5%	3.4%	13.7%	30.8%	49.0%	100.0%
	健康栄養学部	度数	13	13	28	173	740	652	1619
		学部 の %	0.8%	0.8%	1.7%	10.7%	45.7%	40.3%	100.0%
	iCLA	度数	35	23	18	95	340	504	1015
		学部 の %	3.4%	2.3%	1.8%	9.4%	33.5%	49.7%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	70	93	187	916	2354	2663	6283
		学部 の %	1.1%	1.5%	3.0%	14.6%	37.5%	42.4%	100.0%
合計	度数		293	309	654	3151	7376	9368	21151
	学部 の %		1.4%	1.5%	3.1%	14.9%	34.9%	44.3%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	377.756 ^a	20	<.001
尤度比	366.634	20	<.001
線型と線型による連関	29.660	1	<.001
有効なケースの数	21151		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 14.06 です。

棒グラフ



第 4 部 改善点(自由記述)

非公開資料のため、省略